

事業番号	事務事業名	かがみのマラソン大会事業費			所管課名	生涯学習課	令和 3 年度課長名	黒瀬 豊	
06570	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり			係名	体育振興係	担当者・シート作成者	長石 和大
	施策名	34	生涯スポーツの推進			根拠法令等	スポーツ基本法		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	新型コロナウイルス感染症蔓延の為大会延期	この大会の前身は町村合併前の「鏡野健康マラソン大会」で、平成31年度大会は通算では33回目(35年間)の大会である。鏡野町を全国にアピールすることを主眼として、町体育協会が中心となって開始されたものである。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 大会参加者	ア 参加申込総数	人	見込 実績	900 1,037	900 0	900 0	900	900
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア スポーツの楽しさを知ってもらう	ア 大会実参加者数	人	目標 実績 達成率	850 961 113.1%	850 0 0.0%	850 0 0.0%	600	600 0.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 大会開催	ア 開催回数	回	目標 実績 達成率	1 1 100.0%	1 0 0.0%	1 0 0.0%	1	1 0.0%
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 10		項 07		目 01		大事業 中事業		予算上の事業名			事業番号	
	一般会計		教育費		保健体育費		保健体育総務費		04	01	かがみのマラソン大会事業費				
1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比			
国庫支出金						国庫支出金									
県支出金						県支出金									
町債						町債									
その他特財	2,750	0	0	1,200	1,200	その他特財	2,678	0		1,200	1,200				
一般財源	11,249	306	414	10,211	10,211	108	一般財源	11,244	270	413	10,211	10,211	143		
合計	13,999	306	414	11,411	11,411	108	合計(A)	13,922	270	413	11,411	11,411	143		
財源名称	従事正職員人数						2	2	2	2	2				
	延べ業務事務時間						1,300	200	600	600	600	400			
	人件費計(千円)(B)						4,550	669	2,010	2,053	2,053	1,341			
	最終予算額		414 千円		予算執行率		99.7%		トータルコスト(A+B)		18,472	939	2,423	13,464	13,464
主な 支出事業内容 (予 算)	委託料				264 千円		主な 支出事業内容 (決 算)	委託料				264 千円			
	通信運搬費				59 千円			通信運搬費				15 千円			
	手数料				413 千円			手数料				111 千円			

事業番号	06570	事務事業名	かがみのマラソン大会事業費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	---------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
全国的なスポーツ意識の向上により参加者は増加傾向にあるが、大会運営では要望や安全意識の向上によりスタッフ数及び経費が増加しており負担となっている。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
昨年度から経費、スタッフ数及び踏み手続き等の削減のため会場変更を検討し、奥津湖(苦田ダム)で開催する予定。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
大会参加者からは地域の温かみを感じる良い大会と好評ではあるが、運営スタッフ等の負担が増大しており大会形式の見直しが求められている。また、交通規制による苦情も寄せられている。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	町民の参加割合は約3割であり、町外の参加者が大半であることから、見直しの必要がある。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せられないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	町内に本事業を委託できる団体は存在せず、生涯スポーツの推進イベントは本事業以外ないため、現状では町が関与する必要がある。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)			
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	本事業の対象は町民で、重点対象は子育て世代及び高齢者である。大会参加者は町外が約7割であり町民の参加割合は低いが、年々大会に係る負担(経費・人員)は増加している。観光イベントではないため、規模等の見直しが必要。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	本事業の見直しを行い、対象者が参加しやすい種目を創設する等することで成果の向上が見込める。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	町内最大のスポーツイベントであり、この事業を廃止した場合、町のスポーツイベントとして健康づくり啓蒙の場が減少するため、代替等が必要。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がある <input type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	これまでの開催規模及び運営を見直し、本事業の対象である町民が参加しやすい方法を検討することで、経費及びスタッフ等の人員負担を軽減が期待できる。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	大会運営にはスポーツ協会や町職員等がボランティアとして参加しており、スポーツイベントとしての安全性を維持するため現状の運営方法では削減の余地はない。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	本事業の準備・運営は委託可能な業務はすでに委託しており削減の余地はない。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	本事業の対象は町民であるが、町民の割合が3割未満であることから見直しの余地はある。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり	新型コロナウイルス感染症のまん延のため延期 会場及び大会内容の見直しを行った。																							
B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 ・対象を町民に重点を置き、子育て世代及び高齢者が参加しやすい大会への改善 ・ボランティアスタッフ依存のため、スタッフ削減のための会場変更																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○				低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持	○																							
	低下																								
・経費及びスタッフ削減のため会場変更(奥津湖) ・対象が参加しやすい種目の創設(ウォーキング等)																									